



< 2025.11 >

BULLETIN

2025 年 7 月～2026 年 6 月

会 長 樋口 順英
副 会 長 青木 方枝
書 記 村杉 一榮
会 計 小仁 恵子
監 査 柿沼 敬喜
担当主事 柳原みずき

国際会長 エドワード・オン
アジア太平洋地域会長 田上 正
東日本区理事 山下 真
関東東部部長 鈴木 雅博
クラブ会長 樋口 順英

「信念、愛、行動」
「信念と愛を持って行動しよう！」
「ワイズのらしさ再発見」
「(変革)若者から発信」
「若々しく、心安まるクラブライフ」

11月度 収穫感謝

あなたは、畑に蒔いて得た産物の初物を刈り入れる刈り入れの祭りを行い、年の終わりには、畑の産物を取り入れる時に、取り入れの祭りを行わなければならない。

出エジプト記 23 章 16 節

★2025年11月、3クラブ合同例会★

日時: 2025年11月13日(木) 18:30～20:30

場所: 東京YMCA東陽町センター

司会: 金丸満雄(ひがし)メン、グリーン受付: 小仁恵子
開会点鐘 江東クラブ会長: 大原真之介

ワイズソング・ワイズの信条 全 員

開会挨拶(3クラブ代表)グリーンクラブ会長: 樋口順英

ゲスト、ビジター紹介 金丸満雄(ひがし)

関東東部部長挨拶 鈴木雅博(江東)

食前の感謝 村杉一榮(グリーン)

卓話: 「相撲部屋四方山話」

卓話者: 杉野森 絵莉 氏(安治川部屋女将)

ハッピーバースデー なし

(結婚記念月) (柿沼夫妻)

クラブ各種報告 樋口 会長

YMCA 報告 担当主事代表

閉会の言葉・点鐘 ひがしクラブ会長: 鮎澤正和

【例会出席率】 在籍: 15名 10月出席率9/13 69%

出席: 10月 (メン9名、メネット0名) 計9名

【ニコニコ】 ¥9,000

2025年11月、3クラブ合同例会 卓話「相撲部屋四方山話」ご案内

▲このたび、左記の3クラブ合同例会では、近所に YMCA 幼稚園があるご縁により、ご多忙の中、安治川部屋女将 杉野森 絵莉 様にお越しいただくことになりました。

▲彼女は、3年前2023年6月に元関脇の安美錦(あみにしき)関が開いた安治川(あじがわ)部屋(江東区石島)の女将です。

▲部屋の女将として弟子のサポートの傍ら、子供たちに相撲の魅力を知ってもらおうと、一般社団法人「相撲振興普及会」を立ち上げその代表理事をされています。

▲所属力士の安青錦関(ウクライナ出身)の話。そして、10月ロンドン場所の話などもお伺いできると思います。

▲安治川部屋(あじがわべや)は、伊勢ヶ濱一門の相撲部屋です。元関脇・安美錦関は年寄・8代安治川を襲名し、安治川部屋を再興し、江東区石島に新部屋を開きました。現在、力士8名が所属です。



◆2025年10月例会報告

日 時：2025年10月15日(水) 17:30～19:30

場 所：東京 YMCA 東陽町センター

出席者：青木、柿沼、小仁、佐野、西澤、根本、樋口、村杉、
柳原各メン、
(ビクター) 森下千恵子様、小原史奈子様(たんぽぽ)



▲ 概要

- ① チャリラン「KIDSグリーンクラブ」出場支援御礼、
語学教育センター
代表染井光優さんから丁寧な御礼がありました。
来年も頑張ってください！
- ② 食事、連絡事項、にこにこスピーチのあと佐野メン
による卓話、和やかな雰囲気での例会となりました。



▲卓話

卓話者：佐野 守 氏(メンバースピーチ)

卓 題：「東京デフリンピック開催にちなみ」



私は障がい者スポーツには長年携わっていますが、若い時にYMCAリーダーや館長の本間さんから学んだことが役立っています。

第25回デフリンピックが今年11月15日～26日に東京で開催されます。(詳しくは、[広報東京都11月号](#)に)

第1回が1924年にパリで開かれて以来今年は100周年の記念すべき大会なのですが、デフリンピックへの理解がなかなか進まないのが現状です。

それはコミュニケーションが国際手話により行われるためでもあります。しかし自分は手話ができなくとも携われる分野の仕事に頑張っています。

ぜひ、この卓話を機会に、デフリンピックに関心を持ちPRしていただくようお願いいたします。(村杉 記)

▲ にこにこスピーチ

柿沼メン：本日は大学アイスホッケーOB会と会合が2件
かけもちで疲労困憊。2次会は欠席する。



青木メン：朝から、ラジオ体操、散歩、カーブスと、規則正しい生活をしています。コロナ、インフルエンザ注射も申し込みました。

根本メン：昨年いただいたシクラメンが今年も花を咲かせました。毎朝声をかけるのが楽しみです。毎朝水を遣ります。花は応えてくれますね。



村杉メン：幼少の頃の疎開先、福井に3人の息子と一緒に
行くことになり、すごく楽しみです。

佐野メン：10/11杉並区障がい者運動会を少雨決行した。
出場者もサポーターもずぶ濡れで運営に課題が残るつらい一日でした。

小仁メン：「災害スタディー」に参加し、防災に備えなくては
と思い、消費期限切れのものを整理しました。

森下さん：退職後1年間アメリカに住み、帰国後アルバイト、
カーブスなどの毎日です。



小原メン：たんぽぽクラブが支援する「薬とらざりんごフ
ァンド」にご協力下さい。「スペース▽さんかく」の子ども達の支援。



樋口メン：三鷹市「風のホール」のコンサートサポーターを
しています。マニュアルにとらわれずお客様を大切に
する気配りやその動作などいい勉強になります。
(村杉 記)

▲ 報告連絡事項

(1) 神田川船の会

- ① 10月11日(土) **第92回神田川船の会は、雨天中止**
- ② 10月28日(火) 昌平小学校船上学習実施

(2) 例会、卓話関係

- ① 12月クリスマス例会(村杉メン提案)

日 時:2025年12月17日(水)18:00~21:00

場 所:入谷の隠れた名店!「cafe ローリエ」

台東区北上野1丁目13-1

- ② 1月例会

日 時:2026年1月21日(水)17:30~

場 所:東京 YMCA 東陽町センター

卓話者:佐藤 健氏(千葉ウェストクラブ)

卓 題:「みちのく潮風トレイルを歩く」

※青森県の八戸を起点とし、福島県の相馬に至る
三陸海岸経由の1,033km(4県28市町村)を50日
間で踏破!!

- ③ 2月例会

日 時:2026年2月18日(水)17:30~

場 所:東京 YMCA 東陽町センター

卓話者:賛育会 事務局長 大江 浩 氏

卓 題:「赤ちゃんのいのちを守りプロジェクト」

※すべての人のいのちが守られる社会を目指して

- ④ 3月例会

日 時:2026年3月18日(水)17:30~

場 所:東京 YMCA 東陽町センター

卓話者:山口 和彦 氏(東京町田コスモス会長)

卓 題:「(仮)心を軽くする脳の動かし方」

(3) その他

- ① 10月24日(金) 9:30~12:30「はなそう DAY」
東陽町にほんご学院
- ② 11月15日(土)伊東クラブ50周年記念大会
(サンハトヤ)出席者 青木、村杉、柿沼各メン
- ③ 11月23日(日) 9:00~大江戸ファミリーウォーク
東陽町センター⇒浅草方面(東京クラブ)
- ④ 12月21日(日)クリスマスオープンハウス
東陽町センター (グリーンは焼きフランク担当)
- ⑤ 2026年1月10日(土)13:15~在京新年会
東陽町センター, ホスト:武蔵野多摩クラブ
- ⑥ 4月18日(土)京都パレスクラブ55周年記念例会

▲ ハッピーバースデー

高谷禎宜メン、柿沼澄子メネット、森下千恵子さん
(村杉 記)

◆10月28日 昌平小学校船上学習実施報告

日 時:2025年10月28日(火)9:00~12:00

(事前授業:2025年10月22日(水)10:40~11:25)

参加者:柿沼、樋口、目黒、青木、村杉、小仁各メン



【写真】隅田川をガイドする柿沼メン

ことしも秋晴れのもと恒例の昌平小学校船上学習を行いました。水の大切さを訴えながら、川からみえる江戸・東京の社会や歴史を説明しました。小学4年生生徒さん40名は、楽しい学習のひとつでした。

(樋口 記)

◆12月クリスマス例会のご案内

ことしは、朝顔市や真源寺鬼子母神で有名な下町入谷の名店です。ぜひご参加を!!

クリスマス例会

日時: 2025年12月17日(水)

18:00 ~ 21:00

場所: cafe ローリエ

★★おそろべし入谷の隠れイタリアン!★★

台東区北上野1丁目13-1

電話 03-3841-5020

日比谷線入谷駅出口3から徒歩5分

清洲橋通り沿い

会費¥5,500

◆今後の主なスケジュール

- 1) 11月12日(水) 11月第二例会(Zoom)15:00~
- 2) 11月13日(木) 11月合同例会(東陽町)18:30~
- 3) 11月15日(土) 伊東クラブ50周年記念大会
- 4) 12月10日(水) 12月第二例会(Zoom)15:00~
- 5) 12月14日(日) 東陽町クリスマスオープンハウス
- 6) 12月17日(水) クリスマス例会(cafe ローリエ)18:00
- 7) 1月10日(土) 在京新年会(東陽町)13:15~
- 8) 1月14日(水) 1月第二例会(Zoom)15:00~
- 9) 1月21日(水) 1月第一例会(東陽町)17:30~

(樋口 記)

VIVA CLASSICAL

熟年夫婦の対話 ボロディンのノクターン



アレクサンドル・ボロディン作曲(1833~1887)

弦楽四重奏曲第2番ニ長調(1882)から

第3楽章「ノクターン」(M.サージェント編曲)

指揮:ユージン・オーマンディ(1899-1985)

フィラデルフィア管弦楽団(1957年録音)

ロシア5人組の一人ボロディンは、化学の分野で世界第一線で活躍した人物であり、化学者として生計を立てていました。自身を「日曜作曲家」と呼び、あまり時間が取れなかったことと、53歳という若さで亡くなってしまったため、作品は決して多くはありません。

彼はドイツのハイデルベルク大学に留学中、29歳のときピアニストであるエカテリーナ・プロトポポヴァと出会い婚約しました。

「ノクターン」は、ボロディン49歳(1882年)のときの作品で、妻エカテリーナに愛を告白して20年目にあたる記念として捧げられました。

テーマとなるメロディーは、はじめはチェロで奏され、その後ヴァイオリンが高音で引き継ぎ、まるで旦那さん(チェロ)と奥さん(ヴァイオリン)が対話するようです。おだやかに心温まる場面あり、時には情熱的であったり、かけ引き場面もあつたりしますが、総じて幸せそうに物静かに終わります。

思い出 CD:私の記憶では、蛭雪時代、夜11時5分からNHK-FMで「夜の調べ」という番組があり、本曲がオープニング曲でした。演奏はオーマンディ指揮フィラデルフィア管弦楽団の極上のストリングスでした。

(当時の裏番組が文化放送の「大学受験ラジオ講座」でテーマ曲はブラームス「大学祝典序曲」。さらにその人気裏番組がFM東京のジェット・ストリームでした。・・・まちがってたかな? ハイドンの「時計」もあつたな?) (樋口 記)

YMCA コーナー

1. 9月27日、「第39回東京YMCA国際・チャリティラン2025」が都立木場公園で開催された。

当日は、43チーム276人のランナーが参加した他、子どもたち、ボランティア、スタッフなど合わせて約1,100名が集った。

また駅伝大会に加え、歩数計アプリを利用したウォーキング大会を16日間にわたり同時開催し、個人参加の「らくらくウォーク」に184人、チーム参加の「チームレース」に25チーム292人が参加した。

益金は4,503,000円となり、チャリティラン当日の募金箱には34,287円が寄せられた。

益金は、東京YMCAと全国YMCAが行う障がい児支援プログラムのために用いる。

2. 10月4日、山中湖センターにて「ユニバーサルフェスタ」が開催され、参加者とスタッフ合せて55名が参加した。

車椅子の子どもたちをはじめ、様々な背景を持つ子どもたちがクライミングやモルック等のアクティビティを通して交流を深め活気あるイベントとなった。また、当日はパラクライマーの平井亮太選手が来場し、クライミングパフォーマンスを披露した。

開催にあたっては、山梨学院大学障害者スポーツゼミの学生をはじめ、多数の団体に協力をいただいた。

3. 11月4日より冬期・春期キャンプ・スクールの受付を開始する。スキーキャンプ、水泳、英語、リミックなどの各種プログラムを準備している。

4. 今後の主な行事予定

・「**早天祈祷会**」11月4日(山手センター/オンライン)

奨励:瀧澤 栄子氏

(公益財団法人東京 YWCA 運営委員会副会長)

・「**ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会**」

11月4日~6日 会場:アルカディア市ヶ谷

テーマ:「Our Responsibility for the Future

- To Leave No One Behind」

・「**YMCA/YWCA 合同祈祷週礼拝**」

11月13日 在日本韓国YMCA9階国際ホール

メッセージ:金聖泰(キムソンテ)牧師

(在日大韓基督教会 東京教会 副牧師)

・「**国際協力一斉街頭募金**」

11月15日 12-16時 JR 新宿駅 南口

(クラブ担当主事:柳原 記)

【25/26 年度会費振込のお願い】

振込口座は下記でお願いいたします。

みずほ銀行 深川支店 #446

(普通) 3064402

名義 トウキョウグリーンワイズメンズクラブ